とうけい かわら版
総合企画局情報統計課
平成 10 年 9 月 18 日
(No. 105)

3歳園児数 ２０年で約３倍

―教育に低年齢化の波！？―

表―１　園児数の推移　(各年 5 月 1 日現在)

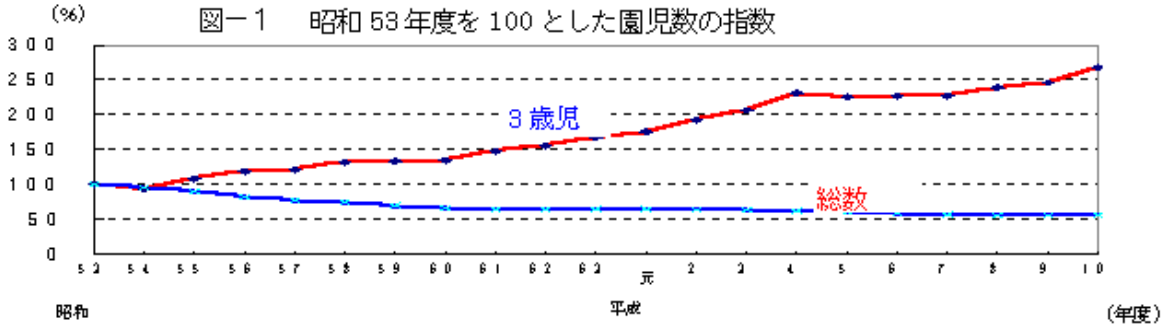
年度	総数	3歳児	4歳児	5歳児
昭和53年	33,020	1,962	14,874	16,184
54	31,346	1,839	14,238	15,269
55	29,233	2,105	12,588	14,540
56	26,708	2,324	11,620	12,764
57	25,498	2,374	11,275	11,849
58	24,592	2,571	10,631	11,390
59	22,868	2,599	9,576	10,693
60	21,694	2,622	9,366	9,706
61	21,310	2,893	8,995	9,422
62	21,254	3,043	9,163	9,048
63	21,349	3,268	8,922	9,159
平成元年	21,187	3,431	8,852	8,904
2	21,024	3,761	8,475	8,788
3	20,679	4,050	8,242	8,387
4	20,451	4,523	7,671	8,257
5	19,774	4,432	7,722	7,620
6	19,329	4,452	7,158	7,719
7	18,453	4,436	6,923	7,094
8	18,177	4,687	6,583	6,907
9	18,229	4,823	6,746	6,660
10	18,602	5,257	6,605	6,740

平成 10 年度学校基本調査結果による京都市内の幼稚園児数は 18,602 人（対前年増加率 2.0%），うち 3 歳児は 5,257 人（同 8.9%），4 歳児は 6,605 人（同△2.0%），5 歳児は 6,740 人（同 1.2%）となっています。

過去の園児数の推移をみますと，近年の出生率の低下傾向により，年少人口が減少し，それに伴って園児数も減少傾向にありました。しかし昨年，平成 9 年度調査において前年に比べて 0.3%増加し，平成 10 年度調査でも 2.0%増加しています。昭和 53 年度からの年齢別園児数をみますと 4 歳児，5 歳児は減少傾向にあるのに対して 3 歳児は約 3 倍に増加しています。

年少人口の減少に対応した受け入れ体制の拡大や，昨今の教育熱の高まりなどが影響を与えているのでしょうか？

図―１　昭和 53 年度を 100 とした園児数の指数



お知らせ
ご覧いただいています情報や各種統計情報をインターネットでも提供しています。
ＵＲＬ＝ｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｃｉｔｙ．ｋｙｏｔｏ．ｊｐ／ｓｏｇｏ／ｔｏｕｋｅｉ／